

科目名 Course Name	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ Guidance in Fieldwork of Social work III			ナンバリング No.	I3-007		
年次	2年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	吉田 志保						
連絡方法	C-Learning で対応。又は福祉棟3階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修) / 「ソーシャルワーク実習Ⅰ」修了者のみ履修可						
関連 DP	DP3, DP4, DP5						
授業の概要と到達目標	<p>ソーシャルワーク実習Ⅱを見据え、ソーシャルワーク実習Ⅰの振り返りを行い、報告会を行う。課題の整理を行い、Ⅱ期ソーシャルワーク実習先を決定する。機関・施設概要理解、利用者やニーズ、社会資源等の理解を深める事前学習を行う。実習計画書を作成する。</p> <p>①ソーシャルワーク実習Ⅰを振り返り、実習で得た具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し体系立て総合的な能力を涵養することができる。</p> <p>②自分の目指す領域を絞り込み、実習先を選定することができる。</p> <p>③実習先の事業・サービスや職種、利用者の特徴等を十分に捉えることができる。</p> <p>④実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術を捉えることができる。</p>						
授業の方法	<p>実習の目的や流れ、各演習につながる内容については、随時講義を行う。実習領域ごとにグループワークやディスカッションを行い、実習施設・機関を研究する。自己紹介書・実習計画書の作成は個人ワークとして実施する。実習に関する諸連絡があるため授業は必ず出席をすること。やむを得ず欠席をした場合は、内容をクラスメイトに確認し、書類や課題は次回授業までに担当教員まで取りに来ること。</p>						
学習成果	L01						
	L02	実習生としての基本的態度を修得する。自ら選定した実習先で実施されるサービス・事業の根拠となる法律・制度の構成・役割を十分に確認し説明できる。					
	L03	相談援助業務の展開を捉え、課題設定にもとづいた適切な実習計画書を作成することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	課題作成過程に随時添削を行う。						
教科書/参考図書	<p>ソーシャルワーク実習指導Ⅰ、ソーシャルワーク実習指導Ⅱで使用したテキストを使用する。</p> <p>スマールステップで学ぶソーシャルワーク実習」篠原拓也ほか/星和書店</p>						
履修上の留意点やルール等	<p>私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、食べ物、飲み物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。</p>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	以下の視点で評価する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく授業に必要な教材と課題をそろえ、準備を整え授業に臨んでいる。周りに迷惑をかける態度は、減点対象とする。ソーシャルワーク実習Ⅱの実習先選定に向け、事前学習、見学・ボランティアなどを積極的に行っている。		30		
レポート/作品	I期ソーシャルワーク実習報告書:評価基準Sは、自ら課題をみつけ取り組んでいること。実習に向けて有意な内容であること。		10	10	
発表	I期相談援助実習報告会の発表準備、態度を総合的に判断する。評価基準Sは、資料や口頭原稿などの準備を行い、聞き手にわかりやすく発表できていること。		10		

小テスト				
試験				
その他	自己紹介書、実習計画書:評価基準 S は、積極的に取り組み、事前学習を踏まえ、自己のもつ課題と向き合い作成できたかどうか。			40
合計			50	50

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って授業のねらいと進め方、成績評価の方法等を説明)、実習の評価及び全体総括会への振り返り① 自己評価、実習報告会の準備【課題「I期実習報告書」】
	事前・事後学習	事後:シラバスを確認する。
2	授業内容	実習の評価及び全体総括会への振り返り②:実習記録の見直し
	事前・事後学習	実習の振り返り課題、II期実習先の選定(資料準備)の資料について調べる。
3	授業内容	実習の評価及び全体総括会への振り返り③: I期実習報告会 課題① I 実習報告書
	事前・事後学習	実習の振り返り課題、II期実習先選定(資料準備)の資料について調べる。
4	授業内容	実際に実習を行う実習分野(利用者理解含む。)と施設・機関、地域社会等に関する基本的な理解
	事前・事後学習	II期実習先選定(資料準備)の資料について調べる。
5	授業内容	実習先で関わる他の職種専門性や業務に関する基本的な理解
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集をおこない、ノートにまとめる。
6	授業内容	実習記録への記録内容および記録方法に関する理解①
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集をおこない、ノートにまとめる。
7	授業内容	実習生、実習担当教員、実習先の実習指導者との三者協議を踏まえた実習計画の作成及び実習後の評価
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集をおこない、ノートにまとめる。
8	授業内容	実習体験や実習記録を踏まえた課題の整理と実習総括レポートの作成
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集をおこない、ノートにまとめる。
9	授業内容	実習の評価及び全体総括会
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集、自己紹介書の作成・実習計画書を作成する。
10	授業内容	自己紹介書の作成・実習計画書の作成①
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集、自己紹介書の作成・実習計画書の作成をする。
11	授業内容	自己紹介書の作成・実習計画書の作成②
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集、自己紹介書の作成・実習計画書の作成をする。
12	授業内容	自己紹介書の作成・実習計画書の作成③
	事前・事後学習	課題に必要な資料の収集、自己紹介書の作成・実習計画書の作成をする。
13	授業内容	実習関係書類の準備【「自己紹介書」「実習計画書」提出】
	事前・事後学習	自己紹介書の作成・実習計画書の作成をする。
14	授業内容	事前訪問について、実習報告書の書き方、実習報告の方法について
	事前・事後学習	I期、II期ソーシャルワーク実習にかかわる資料等をすべてまとめる。
15	授業内容	実習事前オリエンテーション
	事前・事後学習	II期ソーシャルワーク実習についての質問、確認事項をまとめる。